

「ほっかいどう住宅フェア2021」関連イベント



道総研

北海道立総合研究機構 建築研究本部

令和3年

研究成果報告会

10月1日（金）10:00～16:15

<オンライン開催（無料）>

テーマ 北海道の暮らしと住まい

10:20 第1部 住まいと防災

13:00 第2部 住まいと地域

14:30 第3部 住まいとゼロカーボン

お申込み

申込締切 9月27日（月）

お申込みURL：http://www.hro.or.jp/list/building/koho/event/event_r03.html
（「Zoomウェビナー」を使用します。詳しくは、上記URLをご確認ください。）

お問合せ



お申込みはこちら

（地独）北海道立総合研究機構 建築研究本部 企画調整部 企画課
〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1-20 TEL：0166-66-4218 FAX：0166-66-4215 E-mail: nrb@hro.or.jp

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部

令和3年 研究成果報告会 プログラム(予定)

北海道では「北方型住宅」の取り組みにより、住宅の断熱・気密性能を向上させ、省エネルギー化が図られてきましたが、地球温暖化の抑止に向けて脱炭素化への取り組みが求められています。また、人口減少や高齢化、自然災害への対応など安心して地域に住まうことが研究に求められています。

今年度の建築研究本部の研究成果報告会は、道や市町村、住宅関係団体などが開催するイベント「ほっかいどう住宅フェア 2021」の関連イベントとして、「北海道の暮らしと住まい」をテーマに「防災」・「地域」・「ゼロ・カーボン」の各分野について報告します。

10:00 開会

10:05 建築研究本部の研究展開とテーマ「北海道の暮らしと住まい」について

10:20 **第1部 住まいと防災**

平成30年に発生した北海道胆振東部地震を振り返り、仮設住宅の建設や住宅の復旧など、災害時の住まいの確保について報告します。また、既存の住宅の耐震性の確保や地域での防災性の向上に向けた取組についても報告します。

報告予定課題： ●胆振東部地震における被災者への恒久的住まいの確保対策に関する研究
●積雪寒冷期の大規模地震に対応した建物リスク評価手法の基礎的研究 など

12:00 お昼休み (60分)

13:00 **第2部 住まいと地域**

人口の減少が進む本道の集落等で、生活環境を新たな共助の形により維持する方策について報告します。また、地域の住まいの課題として、空き家等対策やサービス付き高齢者向け住宅の供給促進についても報告します。

報告予定課題： ●持続的な農村集落の維持・向上に向けた新たな共助のしくみづくり
●サービス付き高齢者向け住宅の地方への展開に向けて など

14:30 **第3部 住まいとゼロ・カーボン**

住宅・建築物の省エネルギー化を図るための調査研究について報告するとともに、「ゼロ・カーボン北海道」の実現に向けて、炭素を吸収・固定化し、製材に伴う排出量も少ない木材を活用して、建築物の木造化・木質化やバイオマスエネルギーとしての効率的な利用を図るための取組について報告します。

報告予定課題： ●建築分野における技術開発等に利用する基礎的な気象データの構築
●木質バイオマスエネルギーの高性能な供給・利用システムの開発 など

16:15 閉会